

2017年3月期 第1四半期決算  
参 考 資 料

2016年8月10日

**損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社**

(コード番号 : 8630)

2017年3月期 第1四半期決算 参考資料 目次

主要な連結子会社の業績の概況

<b>損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体</b> .....	<b>2</b>
四半期貸借対照表 .....	2
四半期損益計算書 .....	3
種目別保険料・保険金関係 .....	4
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	5
<b>セゾン自動車火災保険(株) 単体</b> .....	<b>6</b>
四半期貸借対照表 .....	6
四半期損益計算書 .....	7
種目別保険料・保険金関係 .....	8
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	9
<b>そんぽ24損害保険(株) 単体</b> .....	<b>10</b>
四半期貸借対照表 .....	10
四半期損益計算書 .....	11
種目別保険料・保険金関係 .....	12
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	13
<b>損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体</b> .....	<b>14</b>
四半期貸借対照表 .....	14
四半期損益計算書 .....	15
主要業績(保有契約高・新契約高・年換算保険料) .....	16
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	17
<b>補足説明</b> .....	<b>18</b>
諸比率等の計算方法 .....	18
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	18

## 主要な連結子会社の業績の概況

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第1四半期会計期間	比較増減
		(2016年3月31日)	(2016年6月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		319,616	241,862	△77,753
買現先勘定		77,998	109,998	31,999
買入金銭債権		11,383	10,552	△830
金銭の信託		114,639	109,483	△5,156
有価証券		4,920,555	4,716,501	△204,053
貸付金		679,023	580,552	△98,470
有形固定資産		294,882	292,437	△2,445
無形固定資産		17,147	21,753	4,606
その他資産		611,468	690,387	78,918
前払年金費用		889	888	△1
繰延税金資産		—	1,010	1,010
貸倒引当金		△3,363	△3,347	16
投資損失引当金		△8,018	△8,018	—
資産の部合計		7,036,222	6,764,061	△272,160
負債の部				
保険契約準備金		4,926,703	4,944,871	18,167
支払備金		912,975	918,836	5,860
責任準備金		4,013,727	4,026,034	12,306
社債		133,560	133,560	—
その他負債		454,688	285,115	△169,573
退職給付引当金		85,748	87,126	1,377
賞与引当金		18,092	5,165	△12,926
役員賞与引当金		88	—	△88
特別法上の準備金		58,169	60,135	1,965
価格変動準備金		58,169	60,135	1,965
繰延税金負債		34,289	—	△34,289
負債の部合計		5,711,340	5,515,973	△195,366
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		93,878	93,801	△76
利益剰余金		293,184	313,237	20,053
株主資本合計		457,062	477,039	19,977
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		857,308	761,066	△96,241
繰延ヘッジ損益		10,510	9,981	△529
評価・換算差額等合計		867,818	771,048	△96,770
純資産の部合計		1,324,881	1,248,087	△76,793
負債及び純資産の部合計		7,036,222	6,764,061	△272,160

損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕	比較増減	増減率
	金 額	金 額		
経常収益	654,856	624,438	△30,418	△4.6%
保険引受収益	608,547	592,277	△16,270	△2.7
(うち正味収入保険料)	( 562,789 )	( 549,814 )	( △12,974 )	( △2.3 )
(うち収入積立保険料)	( 31,326 )	( 30,895 )	( △430 )	( △1.4 )
(うち積立保険料等運用益)	( 11,162 )	( 11,252 )	( 89 )	( 0.8 )
資産運用収益	44,542	30,645	△13,897	△31.2
(うち利息及び配当金収入)	( 34,886 )	( 29,766 )	( △5,119 )	( △14.7 )
(うち金銭の信託運用益)	( 2,835 )	( 91 )	( △2,744 )	( △96.8 )
(うち有価証券売却益)	( 11,218 )	( 7,189 )	( △4,029 )	( △35.9 )
(うち積立保険料等運用益振替)	( △11,162 )	( △11,252 )	( △89 )	( — )
その他経常収益	1,766	1,515	△250	△14.2
経常費用	626,958	595,053	△31,904	△5.1
保険引受費用	539,158	500,097	△39,060	△7.2
(うち正味支払保険金)	( 297,666 )	( 298,936 )	( 1,270 )	( 0.4 )
(うち損害調査費)	( 31,895 )	( 32,292 )	( 396 )	( 1.2 )
(うち諸手数料及び集金費)	( 102,441 )	( 99,518 )	( △2,923 )	( △2.9 )
(うち満期返戻金)	( 49,967 )	( 45,434 )	( △4,532 )	( △9.1 )
(うち支払備金繰入額)	( 13,397 )	( 5,860 )	( △7,536 )	( △56.3 )
(うち責任準備金繰入額)	( 43,019 )	( 12,306 )	( △30,712 )	( △71.4 )
資産運用費用	6,372	9,859	3,486	54.7
(うち金銭の信託運用損)	( 54 )	( 520 )	( 465 )	( 847.9 )
(うち有価証券売却損)	( 1,447 )	( 194 )	( △1,252 )	( △86.6 )
(うち有価証券評価損)	( 2,648 )	( 2,893 )	( 245 )	( 9.3 )
営業費及び一般管理費	79,337	83,389	4,051	5.1
その他経常費用	2,089	1,707	△381	△18.3
(うち支払利息)	( 1,173 )	( 1,231 )	( 58 )	( 5.0 )
経常利益	27,898	29,384	1,486	5.3
特別利益	621	174	△447	△72.0
固定資産処分益	621	174	△447	△72.0
特別損失	2,149	2,088	△61	△2.9
固定資産処分損	97	122	25	26.5
特別法上の準備金繰入額	2,052	1,965	△87	△4.2
価格変動準備金繰入額	2,052	1,965	△87	△4.2
税引前四半期純利益	26,370	27,470	1,100	4.2
法人税等	7,067	7,417	349	4.9
四半期純利益	19,303	20,053	750	3.9

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 ( + )	562,789	549,814	△12,974	△2.3
	正味支払保険金 ( - )	297,666	298,936	1,270	0.4
	損害調査費 ( - )	31,895	32,292	396	1.2
	正味事業費 ( - )	177,910	179,045	1,135	0.6
	(諸手数料及び集金費)	( 102,441 )	( 99,518 )	( △2,923 )	( △2.9 )
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	( 75,469 )	( 79,527 )	( 4,058 )	( 5.4 )
収支残高	55,317	39,540	△15,776	△28.5	
保険引受利益 (△は損失)	△5,814	12,760	18,575	—	
諸 比 率	正味損害率 (%)	58.6	60.2	1.7	
	正味事業費率 (%)	31.6	32.6	1.0	
	コンバインド・レシオ (%)	90.2	92.8	2.6	

損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	84,486	14.0	△1.4	80,071	13.4	△5.2
海上	13,760	2.3	2.8	12,018	2.0	△12.7
傷害	55,226	9.2	3.9	54,477	9.1	△1.4
自動車	271,625	45.0	3.8	274,461	45.8	1.0
自動車損害賠償責任	82,718	13.7	1.9	78,330	13.1	△5.3
その他	95,128	15.8	△2.1	99,537	16.6	4.6
合計	602,946	100.0	1.8	598,896	100.0	△0.7
(収入積立保険料)	( 31,326 )	—	( 0.7 )	( 30,895 )	—	( △1.4 )

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	69,735	12.4	△5.5	61,482	11.2	△11.8
海上	12,779	2.3	1.6	10,367	1.9	△18.9
傷害	54,645	9.7	3.0	53,495	9.7	△2.1
自動車	271,458	48.2	3.3	274,357	49.9	1.1
自動車損害賠償責任	72,603	12.9	2.8	67,665	12.3	△6.8
その他	81,567	14.5	△1.3	82,446	15.0	1.1
合計	562,789	100.0	1.3	549,814	100.0	△2.3

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	44,274	△41.1	65.1	47,225	6.7	78.7
海上	5,852	15.3	49.5	6,511	11.3	66.9
傷害	24,644	△0.3	48.8	24,034	△2.5	48.1
自動車	136,956	△4.8	58.0	132,182	△3.5	55.9
自動車損害賠償責任	54,877	△1.4	82.7	56,405	2.8	91.1
その他	31,061	△10.2	41.2	32,576	4.9	42.7
合計	297,666	△12.2	58.6	298,936	0.4	60.2

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	2,363,853	2,289,359
資本金又は基金等	456,986	477,039
価格変動準備金	58,169	60,135
危険準備金	611	611
異常危険準備金	563,738	572,588
一般貸引当金	208	188
その他有価証券の評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	1,057,747	944,857
土地の含み損益	42,989	42,797
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	133,560	133,560
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等の うち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	74,158	74,158
その他	124,000	131,740
(B) 単体リスクの合計額	648,203	604,584
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	183,289	183,945
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	22,035	21,730
資産運用リスク ( $R_4$ )	440,046	403,692
経営管理リスク ( $R_5$ )	15,617	14,715
巨大災害リスク ( $R_6$ )	135,479	126,381
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	729.3 %	757.3 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		2,329	22,507	20,177
有価証券		40,139	19,378	△20,761
貸付金		1	1	△0
有形固定資産		183	180	△3
無形固定資産		2,966	3,006	39
その他資産		3,652	5,461	1,808
貸倒引当金		△1	△0	0
資産の部合計		49,272	50,533	1,261
負債の部				
保険契約準備金		34,919	38,996	4,076
支払備金		10,132	10,408	275
責任準備金		24,786	28,587	3,801
その他負債		2,869	1,756	△1,112
役員退職慰労引当金		49	18	△31
賞与引当金		247	139	△108
特別法上の準備金		36	37	1
価格変動準備金		36	37	1
繰延税金負債		155	147	△7
負債の部合計		38,277	41,095	2,817
純資産の部				
株主資本				
資本金		26,610	26,610	—
資本剰余金		24,847	24,847	—
利益剰余金		△40,954	△42,487	△1,533
株主資本合計		10,503	8,970	△1,533
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		491	468	△23
評価・換算差額等合計		491	468	△23
純資産の部合計		10,995	9,438	△1,556
負債及び純資産の部合計		49,272	50,533	1,261

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自2015年4月1日 至2015年6月30日)	(自2016年4月1日 至2016年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		8,350	10,644	2,294	27.5%
保険引受収益		8,233	10,629	2,395	29.1
(うち正味収入保険料)	(	8,192)	(10,603)	(2,411)	(29.4)
(うち収入積立保険料)	(	31)	(15)	(△15)	(△50.4)
(うち積立保険料等運用益)	(	10)	(10)	(0)	(7.1)
資産運用収益		23	13	△10	△43.6
(うち利息及び配当金収入)	(	28)	(23)	(△4)	(△16.8)
(うち有価証券売却益)	(	4)	(-)	(△4)	(△100.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△10)	(△10)	(△0)	(-)
その他経常収益		93	1	△91	△97.9
経常費用		9,551	12,174	2,622	27.5
保険引受費用		7,156	9,444	2,287	32.0
(うち正味支払保険金)	(	3,355)	(4,312)	(957)	(28.5)
(うち損害調査費)	(	583)	(726)	(142)	(24.4)
(うち諸手数料及び集金費)	(	228)	(244)	(15)	(6.7)
(うち満期返戻金)	(	116)	(81)	(△35)	(△30.5)
(うち支払備金繰入額)	(	348)	(275)	(△72)	(△20.9)
(うち責任準備金繰入額)	(	2,521)	(3,801)	(1,280)	(50.8)
資産運用費用		0	0	0	3.6
営業費及び一般管理費		2,392	2,724	332	13.9
その他経常費用		2	4	2	79.4
(うち支払利息)	(	1)	(0)	(△0)	(△17.9)
経常損失(△)		△1,201	△1,529	△328	-
特別損失		1	1	△0	△42.8
特別法上の準備金繰入額		1	1	△0	△42.8
価格変動準備金繰入額		1	1	△0	△42.8
税引前四半期純損失(△)		△1,203	△1,530	△327	-
法人税等		2	2	0	7.0
四半期純損失(△)		△1,205	△1,533	△327	-

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	8,192	10,603	2,411	29.4
	正味支払保険金	(-)	3,355	4,312	957	28.5
	損害調査費	(-)	583	726	142	24.4
	正味事業費	(-)	2,614	2,964	350	13.4
	(諸手数料及び集金費)	(	228)	(244)	(15)	(6.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	2,385)	(2,720)	(334)	(14.0)
	収支残高		1,638	2,600	961	58.7
保険引受利益(△は損失)		△1,286	△1,513	△226	-	
諸 比 率	正味損害率	(%)	48.1	47.5	△0.6	
	正味事業費率	(%)	31.9	28.0	△3.9	
	コンバインド・レシオ	(%)	80.0	75.5	△4.5	

セゾン自動車火災保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	451	5.1	△26.0	454	4.1	0.6
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	1,006	11.4	△4.1	964	8.6	△4.1
自動車	7,054	80.1	37.4	9,436	84.4	33.8
自動車損害賠償責任	△0	△0.0	—	△0	△0.0	—
その他	298	3.4	9.0	323	2.9	8.3
合計	8,811	100.0	24.6	11,179	100.0	26.9
(収入積立保険料)	( 31 )	—	( △46.4 )	( 15 )	—	( △50.4 )

正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	187	2.3	△52.4	183	1.7	△2.3
海上	△0	△0.0	△100.8	0	0.0	—
傷害	675	8.2	2.2	674	6.4	△0.1
自動車	6,938	84.7	37.9	9,335	88.0	34.6
自動車損害賠償責任	93	1.1	△0.9	87	0.8	△7.1
その他	297	3.6	8.2	322	3.0	8.3
合計	8,192	100.0	26.8	10,603	100.0	29.4

正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	72	△76.3	46.1	103	42.7	63.6
海上	2	△61.4	—	0	△84.2	1,061.6
傷害	353	△20.9	63.9	344	△2.4	62.5
自動車	2,791	15.2	46.9	3,718	33.2	46.3
自動車損害賠償責任	101	△7.0	109.7	103	1.7	122.1
その他	34	19.2	21.3	41	20.5	21.0
合計	3,355	1.0	48.1	4,312	28.5	47.5

## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	14,702	13,769
資本金又は基金等	10,503	8,970
価格変動準備金	36	37
危険準備金	11	11
異常危険準備金	3,563	4,191
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	582	554
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	4	4
(B) 単体リスクの合計額	4,051	4,199
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	2,801	2,976
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	25	24
資産運用リスク ( $R_4$ )	1,081	681
経営管理リスク ( $R_5$ )	144	140
巨大災害リスク ( $R_6$ )	895	999
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	725.8 %	655.7 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第1四半期会計期間	比較増減
		(2016年3月31日)	(2016年6月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		5,385	7,479	2,093
有価証券		16,204	14,197	△2,007
有形固定資産		248	228	△20
その他資産		909	745	△164
資産の部合計		22,748	22,650	△97
負債の部				
保険契約準備金		14,233	14,646	413
支払備金		5,877	6,154	277
責任準備金		8,356	8,492	136
その他負債		2,227	1,766	△461
退職給付引当金		244	248	4
賞与引当金		101	24	△77
特別法上の準備金		40	40	0
価格変動準備金		40	40	0
繰延税金負債		11	13	1
負債の部合計		16,858	16,740	△117
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△32,139	△32,124	15
株主資本合計		5,860	5,875	15
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		29	34	4
評価・換算差額等合計		29	34	4
純資産の部合計		5,890	5,910	19
負債及び純資産の部合計		22,748	22,650	△97

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	
		(自2015年4月1日 至2015年6月30日)	(自2016年4月1日 至2016年6月30日)			
		金額	金額			
経常収益		3,562	3,457	△104	△2.9%	
保険引受収益		3,559	3,457	△101	△2.9	
(うち正味収入保険料)	(	3,556)	( 3,454)	( △102)	( △2.9)	
(うち積立保険料等運用益)	(	2)	( 3)	( 0)	( 13.4)	
資産運用収益		2	△0	△2	△103.3	
(うち利息及び配当金収入)	(	5)	( 3)	( △2)	( △45.2)	
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△2)	( △3)	( △0)	( -)	
その他経常収益		0	0	0	47.9	
経常費用		3,846	3,439	△407	△10.6	
保険引受費用		2,942	2,598	△343	△11.7	
(うち正味支払保険金)	(	1,781)	( 1,702)	( △78)	( △4.4)	
(うち損害調査費)	(	272)	( 263)	( △8)	( △3.3)	
(うち諸手数料及び集金費)	(	229)	( 218)	( △11)	( △4.8)	
(うち支払備金繰入額)	(	530)	( 277)	( △253)	( △47.7)	
(うち責任準備金繰入額)	(	127)	( 136)	( 8)	( 6.7)	
営業費及び一般管理費		904	840	△63	△7.1	
その他経常費用		0	0	△0	△76.3	
経常利益又は経常損失(△)		△284	18	303	-	
特別損失		0	0	0	3.8	
固定資産処分損		-	0	0	-	
特別法上の準備金繰入額		0	0	0	3.4	
価格変動準備金繰入額		0	0	0	3.4	
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△285	18	303	-	
法人税等		0	2	2	215.3	
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△286	15	301	-	
保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	3,556	3,454	△102	△2.9
	正味支払保険金	(-)	1,781	1,702	△78	△4.4
	損害調査費	(-)	272	263	△8	△3.3
	正味事業費	(-)	1,133	1,058	△75	△6.6
	(諸手数料及び集金費)	(	229)	( 218)	( △11)	( △4.8)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	903)	( 840)	( △63)	( △7.1)
	収支残高		369	429	60	16.5
	保険引受利益(△は損失)		△286	19	306	-
諸 比 率	正味損害率	(%)	57.7	56.9	△0.8	
	正味事業費率	(%)	31.9	30.6	△1.2	
	コンバインド・レシオ	(%)	89.6	87.6	△2.1	

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	3,552	100.0	△0.2	3,455	100.0	△2.7
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合計	3,552	100.0	△0.2	3,455	100.0	△2.7
(収入積立保険料)	(—)	—	(—)	(—)	—	(—)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	3,498	98.4	△0.1	3,405	98.6	△2.7
自動車損害賠償責任	58	1.6	1.8	49	1.4	△16.0
その他	—	—	—	—	—	—
合計	3,556	100.0	△0.1	3,454	100.0	△2.9

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2015年4月1日〕 〔至 2015年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2016年4月1日〕 〔至 2016年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	1,718	△6.6	56.9	1,639	△4.6	55.9
自動車損害賠償責任	62	△0.1	106.7	63	1.3	128.6
その他	—	—	—	—	—	—
合計	1,781	△6.4	57.7	1,702	△4.4	56.9

## そんぽ24 損害保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	6,518	6,650
資本金又は基金等	5,860	5,875
価格変動準備金	40	40
危険準備金	—	—
異常危険準備金	581	690
一般貸引当金	—	—
其他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	36	42
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等の うち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額	2,035	2,022
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	1,789	1,781
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	—	—
資産運用リスク ( $R_4$ )	380	361
経営管理リスク ( $R_5$ )	69	68
巨大災害リスク ( $R_6$ )	136	136
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	640.6 %	657.7 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、資産運用リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		44,938	48,567	3,628
有価証券		2,305,223	2,339,744	34,521
（うち国債）	(	1,688,558)	(1,712,824)	(24,266)
（うち地方債）	(	56,354)	(60,282)	(3,927)
（うち社債）	(	313,126)	(314,962)	(1,836)
（うち株式）	(	6,996)	(6,379)	(△616)
（うち外国証券）	(	240,186)	(245,294)	(5,108)
貸付金		37,406	37,377	△29
保険約款貸付		37,406	37,377	△29
有形固定資産		1,490	1,475	△14
代理店貸		120	135	14
再保険貸		1,222	1,481	258
その他資産		47,691	50,265	2,573
貸倒引当金		△37	△45	△7
資産の部合計		2,438,055	2,479,001	40,946
負債の部				
保険契約準備金		2,257,402	2,290,691	33,289
支払備金		37,254	38,787	1,532
責任準備金		2,214,871	2,246,648	31,776
契約者配当準備金		5,275	5,255	△20
代理店借		4,607	3,395	△1,211
再保険借		974	936	△38
その他負債		12,498	7,780	△4,717
役員賞与引当金		42	—	△42
退職給付引当金		2,803	2,913	110
特別法上の準備金		4,240	4,472	231
価格変動準備金		4,240	4,472	231
繰延税金負債		1,796	5,054	3,257
負債の部合計		2,284,365	2,315,243	30,877
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		19,500	19,500	—
利益剰余金		50,187	52,237	2,049
株主資本合計		86,937	88,987	2,049
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		66,751	74,770	8,018
評価・換算差額等合計		66,751	74,770	8,018
純資産の部合計		153,689	163,757	10,068
負債及び純資産の部合計		2,438,055	2,479,001	40,946

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自2015年4月1日 至2015年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自2016年4月1日 至2016年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		104,018	109,383	5,364	5.2%
保険料等収入		92,778	98,277	5,499	5.9
(うち保険料)	(	91,837)	96,773)	(4,936)	(5.4)
資産運用収益		10,993	10,944	△48	△0.4
(うち利息及び配当金等収入)	(	9,860)	9,985)	(124)	(1.3)
(うち有価証券売却益)	(	439)	959)	(520)	(118.4)
(うち特別勘定資産運用益)	(	693)	—)	(△693)	(△100.0)
その他経常収益		246	160	△86	△34.9
経常費用		97,510	104,914	7,404	7.6
保険金等支払金		44,129	45,520	1,390	3.2
(うち保険金)	(	7,182)	8,301)	(1,118)	(15.6)
(うち年金)	(	2,844)	3,077)	(233)	(8.2)
(うち給付金)	(	8,802)	8,917)	(114)	(1.3)
(うち解約返戻金)	(	23,623)	23,416)	(△206)	(△0.9)
(うちその他返戻金)	(	540)	751)	(211)	(39.1)
責任準備金等繰入額		30,301	33,309	3,007	9.9
支払備金繰入額		1,862	1,532	△329	△17.7
責任準備金繰入額		28,438	31,776	3,337	11.7
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	48.7
資産運用費用		397	1,427	1,029	259.0
(うち支払利息)	(	16)	19)	(3)	(18.7)
(うち有価証券売却損)	(	270)	206)	(△64)	(△23.6)
(うち金融派生商品費用)	(	96)	215)	(119)	(123.7)
(うち特別勘定資産運用損)	(	—)	946)	(946)	(—)
事業費		21,730	23,774	2,044	9.4
その他経常費用		950	882	△68	△7.2
経常利益		6,508	4,469	△2,039	△31.3
特別損失		189	231	41	21.9
固定資産等処分損		3	0	△3	△99.7
特別法上の準備金繰入額		185	231	45	24.5
価格変動準備金繰入額		185	231	45	24.5
契約者配当準備金繰入額		1,276	1,286	10	0.8
税引前四半期純利益		5,042	2,951	△2,091	△41.5
法人税等		1,450	901	△548	△37.9
四半期純利益		3,592	2,049	△1,542	△42.9

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 主要業績

## 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (2016年3月31日)				当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	3,658	107.1	213,748	102.9	3,700	101.2	214,686	100.4
個人年金保険	68	99.2	2,673	97.4	68	100.1	2,677	100.2
団体保険	—	—	28,289	90.8	—	—	27,790	98.2
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2015年4月1日〕 至2015年6月30日				当第1四半期累計期間 〔自2016年4月1日〕 至2016年6月30日			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	120	121.9	5,422	92.0	94	78.3	5,281	97.4
個人年金保険	0	91.6	11	102.8	0	268.0	31	275.0
団体保険	—	—	155	1,330.6	—	—	51	33.1
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

## 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (2016年3月31日)		当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	313,803	105.0	316,817	101.0
個人年金保険	19,055	102.6	19,267	101.1
合 計	332,859	104.8	336,084	101.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	129,561	108.8	131,142	101.2

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2015年4月1日〕 至2015年6月30日		当第1四半期累計期間 〔自2016年4月1日〕 至2016年6月30日	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	9,965	126.5	9,497	95.3
個人年金保険	41	104.3	110	268.9
合 計	10,006	126.4	9,608	96.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	5,481	153.2	3,816	69.6

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含みます。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2016年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2016年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	342,590	358,972
資本金等	86,937	89,205
価格変動準備金	4,240	4,472
危険準備金	28,221	28,489
一般貸倒引当金	1	2
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・ 繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	83,439	93,463
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	137,836	139,482
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△18,020	△16,885
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	19,933	20,743
(B) 単体リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$	38,678	39,930
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	13,347	13,357
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	7,794	7,951
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	8,335	8,352
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	366	369
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	22,430	23,767
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	1,045	1,075
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率		
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	1,771.4 %	1,797.9 %

- (注) 1. 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

## 補足説明

## ＜諸比率等の計算方法＞

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支<sup>※</sup>  
   ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
- ・ 正味損害率 = (正味支払保険金＋損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ コンバインド・レシオ = 正味損害率＋正味事業費率

## ＜単体ソルベンシー・マージン比率＞

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) 単体リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) 単体ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（表の(C)）であります。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

①保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	:	保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 (予定利率リスク)	:	実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 (資産運用リスク)	:	保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 (経営管理リスク)	:	業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	:	通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 (最低保証リスク)	:	特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつであります。その数値が 200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。